

平成19年5月16日

各 位

香川県高松市鍛冶屋町7番地12  
穴吹興産株式会社  
代表取締役社長 穴吹 忠嗣  
(コード番号 8928 大証第一部)  
問い合わせ先 専務取締役 富岡 徹也  
管理本部長  
電話番号 087(822)3567

## **当社子会社(株式会社クリエアナブキ)における 子会社の事業譲渡及び解散に関するお知らせ**

当社子会社の株式会社クリエアナブキでは、下記及び別紙のとおり、特定子会社である株式会社A I C O Nの事業の重要な一部を株式会社フルキャストテクノロジー(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:貝塚志朗)に譲渡し、当該子会社を解散することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

### 1. 事業譲渡及び解散する子会社の概要

- (1) 商 号 株式会社A I C O N
- (2) 本店所在地 東京都中央区日本橋本町四丁目12番11号
- (3) 代表者 代表取締役社長 上口 裕司
- (4) 設立年月日 平成16年11月29日
- (5) 主な事業内容 I T技術者派遣及びI Tに関するコンサルティング、教育サービス、ソフトウェア開発、商品販売

### 2. 事業譲渡の内容、事業譲渡先の概要及び日程

別紙の株式会社クリエアナブキの開示資料のとおりです。

### 3. 子会社が事業譲渡及び解散に至った経緯

株式会社A I C O Nは、韓国コンピュータ産業の生みの親ともいわれる李龍兌氏など、韓国産業界・教育界の協力の下、平成16年11月に設立された会社であります。

株式会社クリエアナブキでは、平成18年4月、同社がその主たる事業である特定労働者派遣事業を開始するため、韓国人I T技術者を来日させる直前に、同社に資本参加(子会社化)いたしました。①特定労働者派遣事業に関するノウハウ不足によるコスト圧力、②技術営業の経験不足による顧客開拓の遅延などの事情から、同社は債務超過の状態に陥っております。

同社の派遣社員の大半を占める組込み系ソフトウェア技術者は、わが国において慢性的な不足状態にあり、特定労働者派遣市場も景気回復を背景に活況を呈しております。同社の手がける事業には、潜在的な成長性があると考えられますが、同社による事業基盤の再整備や、顧客の開拓・深耕には、相応の時間を要することが予想されます。

このような状況に鑑み、株式会社クリエアナブキでは、技術者派遣を主力とする株式会社フルキャストテクノロジーに同社の特定労働者派遣事業を譲渡し、同社を解散することで、当社グループとしての健全な成長を図ることにいたしました。

### 4. 業績に与える影響

当該子会社の事業譲渡及び解散による当社の連結及び単体業績への影響は軽微であります。

以 上



平成 19 年 5 月 16 日

各 位

会社名 株式会社クリエアナブキ  
代表者名 代表取締役社長 藏 田 徹  
(JASDAQ・コード番号 4336)  
問合せ先 取締役管理本部長 山之内 茂  
TEL. 087-822-8898(代表)

### 子会社の事業譲渡及び解散に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社の特定子会社である株式会社A I C O Nの事業の重要な一部を株式会社フルキャストテクノロジー（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：貝塚志朗）に譲渡し、当該子会社を解散することを決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 子会社が事業譲渡及び解散に至った経緯

株式会社A I C O Nは、韓国コンピュータ産業の生みの親ともいわれる李龍兌氏など、韓国産業界・教育界の協力の下、平成16年11月に設立された会社であります。

当社は、平成18年4月、同社がその主たる事業である特定労働者派遣事業を開始するため、韓国人IT技術者を来日させる直前に、同社に資本参加（子会社化）いたしました。①特定労働者派遣事業に関するノウハウ不足によるコスト圧力、②技術営業の経験不足による顧客開拓の遅延などの事情から、同社は債務超過の状態に陥っております。

同社の派遣社員の大半を占める組込み系ソフトウェア技術者は、わが国において慢性的な不足状態にあり、特定労働者派遣市場も景気回復を背景に活況を呈しております。同社の手がける事業には、潜在的な成長性があると考えられますが、同社による事業基盤の再整備や、顧客の開拓・深耕には、相応の時間を要することが予想されます。

このような状況に鑑み、当社は、技術者派遣を主力とする株式会社フルキャストテクノロジーに同社の特定労働者派遣事業を譲渡し、同社を解散することで、当社グループとしての健全な成長を図ることにいたしました。

#### 2. 子会社の概要

- |             |  |
|-------------|--|
| (1) 商 号     | 株式会社A I C O N                                |
| (2) 本店所在地   | 東京都中央区日本橋本町四丁目 12 番 11 号                     |
| (3) 代 表 者   | 代表取締役社長 上口 裕司                                |
| (4) 設立年月日   | 平成 16 年 11 月 29 日                            |
| (5) 主 な 事 業 | IT技術者派遣及びITに関するコンサルティング、教育サービス、ソフトウェア開発、商品販売 |

### 3. 子会社における事業譲渡の内容

#### (1) 譲渡部門の内容

韓国人IT技術者をわが国企業に派遣する特定労働者派遣事業部門に係る財産の一切を譲渡する。

なお、当該部門所属の特定労働者派遣事業に係る派遣労働者（63名（平成19年3月31日現在））につきましては、譲渡先である株式会社フルキャストテクノロジーが引き継ぐ予定です。

#### (2) 譲渡部門の経営成績

	子会社の譲渡部門 (平成18年12月期) (A)	当社の業績 (平成18年3月期) (B)	比率 (A / B)
売上高	95,655千円	7,080,801千円	1.4%
売上総利益	△75,166千円	1,547,519千円	—%
営業利益	△181,146千円	131,730千円	—%
経常利益	△179,885千円	136,677千円	—%
当期純利益	△180,416千円	87,818千円	—%

(注) 1. 当社の業績には、平成18年3月期（非連結）の業績を記載しております。

2. 当社は、平成19年3月期より連結財務諸表を作成しております。

#### (3) 譲渡資産、負債の項目及び金額

未定（決定後速やかに開示いたします）

#### (4) 譲渡価額及び決済方法

① 譲渡価額 未定（決定後速やかに開示いたします）

② 決済方法 株式会社フルキャストテクノロジーが、株式会社AICON（清算株式会社）に対して、譲渡期日までに譲渡価額の全額を現金により支払います。

### 4. 事業譲渡先の概要

- |            |  |
|------------|--|
| (1) 商号     | 株式会社フルキャストテクノロジー（ジャスダック証券取引所上場（2458））      |
| (2) 本店所在地  | 東京都渋谷区道玄坂一丁目12番1号                          |
| (3) 代表者    | 代表取締役社長 貝塚 志朗                              |
| (4) 設立年月日  | 平成元年7月13日                                  |
| (5) 資本金の額  | 862,350千円（平成19年3月31日現在）                    |
| (6) 大株主    | 株式会社フルキャスト 69.0%、従業員持株会 3.9%（平成19年3月31日現在） |
| (7) 主な事業   | エンジニアの派遣、技術者請負、ソフトウェアの受託開発・販売、有料職業紹介       |
| (8) 当社との関係 | なし   |
| (9) 従業員数   | 1,243名（平成19年3月31日現在）                       |

### 5. 日程

- |            |                                    |
|------------|------------------------------------|
| 平成19年5月16日 | 当社取締役会における子会社の事業譲渡及び解散の承認決議        |
| 平成19年5月16日 | 株式会社フルキャストテクノロジー取締役会における事業譲受けの承認決議 |
| 平成19年5月29日 | 株式会社AICON臨時株主総会における事業譲渡の承認決議       |
| 平成19年5月29日 | 株式会社AICON臨時株主総会における解散決議            |
| 平成19年7月1日  | 事業譲渡期日（予定）                         |
| 平成19年9月下旬  | 株式会社AICONの清算終了（予定）                 |

## 6. 今後の見通し

当社の平成19年3月期業績（連結・個別）への影響につきましては、本日付当社「平成19年3月期 業績予想の修正 及び特別損失の発生に関するお知らせ」に記載のとおりであります。

また、今後の業績（連結・個別）に与える影響は、次のとおりであります。

### ① 譲渡後の連結業績見通し

	平成20年3月期
連結売上高	8,810百万円（△270百万円）
連結営業利益	181百万円（+10百万円）
連結経常利益	185百万円（+10百万円）
連結当期純利益	129百万円（+10百万円）

(注) 1. ( ) 内は、(株)AICONの事業譲渡及び解散による、当社業績への影響額を示しております。

2. 上記業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績は予想数値と異なる場合があります。

### ② 譲渡後の個別業績見通し

	平成20年3月期
売上高	8,557百万円（－百万円）
営業利益	231百万円（－百万円）
経常利益	234百万円（－百万円）
当期純利益	122百万円（－百万円）
1株当たり配当金	1,200円00銭

(注) 1. ( ) 内は、(株)AICONの事業譲渡及び解散による、当社業績への影響額を示しております。

2. 上記業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績は予想数値と異なる場合があります。

以 上